

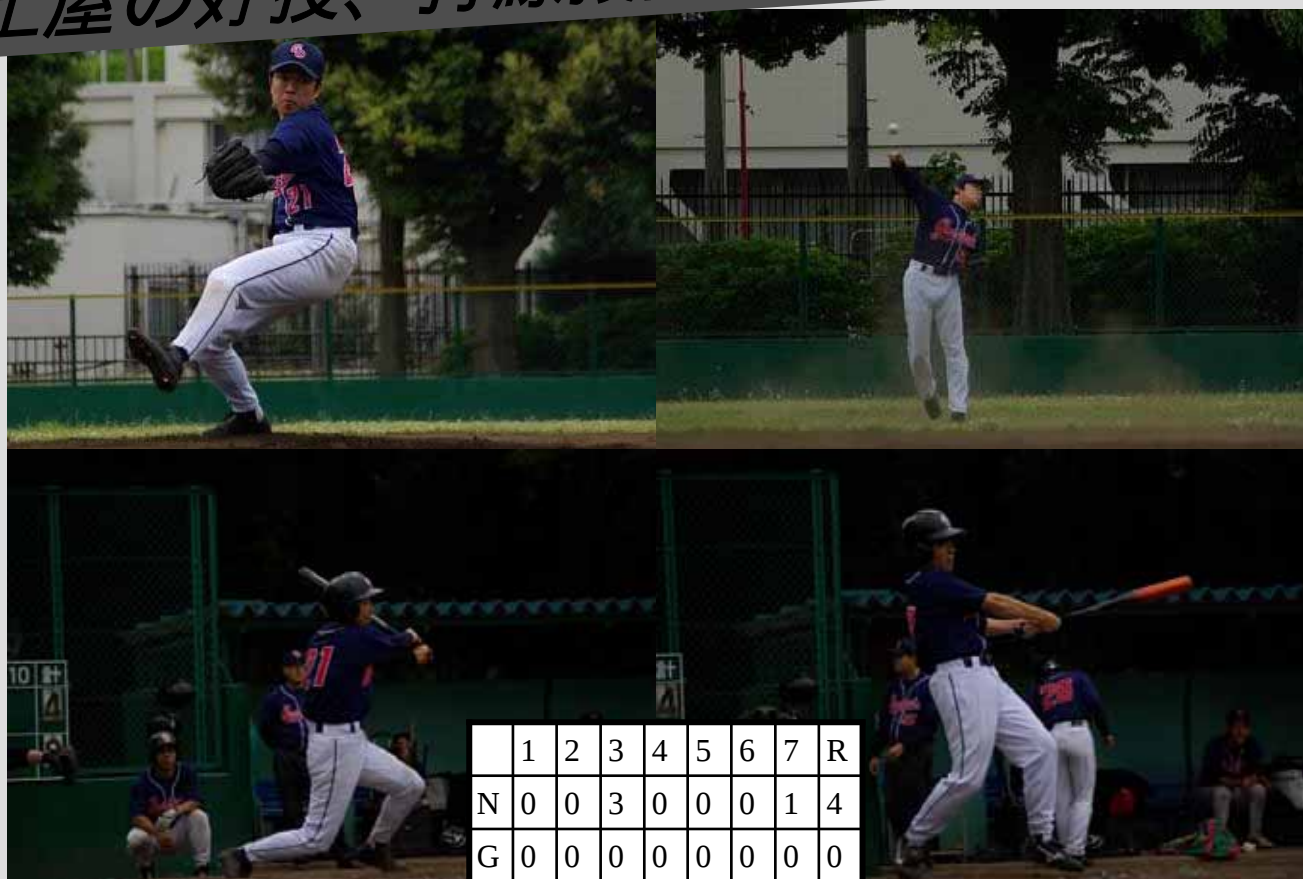
# ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第13号 平成21年 5月17日

孤軍奮闘一人気を吐き土屋2安打！

土屋の好投、打線援護出来ず・・・



5 / 1 6 (土) 御幸公園野球場にて、長沼ファイターズとKSC予選第2節を行った。このゲームを最後に、4年間の韓国転勤が決定している土屋に、勝利のプレゼントで送り出したいメンバーで有ったが、残念ながら、黒星の贈呈となってしまった。今日のゲームもエラーから先制を許してしまった。ゲームが動いたのは3回表、2つのエラーと盗塁を交え、ノーアウトランナー2、3塁、大量失点の予感がしたが、続く2打者を連続三振に打ち取り、2アウト。続く相手4番打者の打球は、三塁線をかすめた2安打で2点を先制した。バッター打者もファールと感じた打球だっただけに、不運な打球方向でもあった。続く打者には、動揺したか？四球、そして左越2安打を放たれ、結局3点を献上し、この3点が最後まで重く押し掛かった。そんな中でもキラリと光る場面が幾つか・・・

5回表、ノーアウト満塁の場面を土屋が、右飛・投飛・投ゴロと後続3人を5球で抑えた。そして、この右飛の場面は犠飛にも成りかねなかったが、ライト泉の好返球によって、ランナーは動けなかった。また、彼は、1塁へのカパーリングも板に付いており、ランナーの進塁を防いだプレーは、光るプレーである。

しかし、打線がどうにもこうにも。そんな中での見せ場は、最終回であった。2アウト満塁、バッターは、今日1安打の山田、時間的にもサヨナラのチャンスが残っていただけに、ベンチからは、彼へのバットに思いを送っていた。前打者に四球を出した相手投手、腕の振りが鈍って来ただけに、まさにチャンス到来の予感、そんな中、カウント1 - 2からの4球目は、勢いなく三塁前へ、それを慎重に1塁へ、賢明に走る彼よりも、ボールは早く、万事休すとなった。打線は水物とはいえ、何とかしなければなりません！今後は投手陣が不足するだけに・・・

つつーお疲れ様！、気をつけていってらっしゃい！